

令和3年度(2021)の行事予定

生物多様性豊かな草原の復元管理計画 植生調査とネザサ刈りを行います

東お多福山草原保全・再生研究会

管理区域を1年かけて複数回に分けて刈り取る活動をしています。刈り取り活動では鎌や刈り込み鋏で草を刈ったり、刈り払い機で刈り倒した草を集積したりします。班を編成してリーダーの指示のもとで活動しますが、ご自身のペースで作業できます。調査班は草花に詳しい人を中心に編成しています。植生を勉強しようと思う人は調査補助員として、筆記だけの人は記録員として、参加いただけます。いろいろな参加形態がありますので、気楽に参加をご相談ください。

なお、下記の行事予定は諸般の事情により、中止または変更される場合がありますので、最新の情報を当会のHPでご確認くださいませよう、お願いいたします。

○**保全活動**(草原の刈り取り)：集合場所は阪急バス 東おたふく山登山口 バス停です。

| | | | |
|---------------|----------------|---------------|----------------------|
| 令和3年4月17日(土) | 春の全面刈り | 予備日 4月24日(土) | 集合 9:00AM 申込4月7日まで |
| 令和3年5月19日(水) | 春のモニタリング及びササ刈り | 予備日 5月26日(水) | 集合 9:00AM 申込5月9日まで |
| 令和3年7月14日(水) | 夏のササ刈り | 予備日 7月21日(水) | 集合 9:00AM 申込7月4日まで |
| 令和3年9月29日(水) | 秋のモニタリング及びササ刈り | 予備日 10月6日(水) | 集合 9:00AM 申込9月19日まで |
| 令和3年11月27日(土) | 秋の全面刈り及びススキの収穫 | 予備日 12月4日(土) | 集合 9:00AM 申込11月17日まで |
| 令和3年12月11日(土) | 冬の全面刈り その1 | 予備日 12月18日(土) | 集合 9:00AM 申込12月1日まで |
| 令和4年2月26日(土) | 冬の全面刈り その2 | 予備日 3月5日(土) | 集合 9:00AM 申込2月16日まで |

○当日の天候判断は、前日の17:00迄に行います。各団体で参加者に通知してください。

○個人参加の方は当会HPよりお申し込みください <https://otahuku2016.wixsite.com/higashiotafuku>

○傷害保険、交通費などは各自で対応をお願いいたします。

内容確認、参加申込HPのQRコードはこちら→



○**観察部会による月例観察会**：集合場所は阪急バス 東おたふく山登山口 バス停です。集合9:00AM

| | |
|----------------|----------------|
| 令和3年 4月18日(日) | 令和3年 5月27日(木) |
| 令和3年 6月19日(土) | 令和3年 7月22日(木) |
| 令和3年 8月21日(土) | 令和3年 9月22日(水) |
| 令和3年 10月16日(土) | 令和3年 11月25日(木) |
| 令和3年 12月19日(日) | 令和4年 1月27日(木) |
| 令和4年 2月19日(土) | 令和4年 3月24日(木) |



東お多福山のススキ草原の再生を目指して

生物多様性豊かな草原の復元管理計画 令和2年(2020) 第13年次報告書

はじめに

かつて、東お多福山には多様な草原生植物が生育する六甲山系最大のススキ草原が広がっていました。しかし、戦後の採草活動・刈り取り管理の停止、山火事の減少などによりネザサの勢力が増してススキや草原生植物が極端に減少しています。私たちは、生物多様性の保全・再生の観点からススキ草原の復元を目指して平成19年度(2007)より活動をはじめています。

活動報告

今年度は、年間計画のうち、実施できた行事よりも中止した行事の方が多く、まさに新型コロナウイルスに始まって、新型コロナウイルスで終わった一年間でした。草原での、大人数でのササ刈り活動は、野外であるとはいえ、登山口まではバスによる移動が欠かせず、刈り取ったササの集積・運搬作業は数人が寄り集まって大声を掛け合って実施せざるを得ません。また参加者の大半が高齢者であることから、今年度は7回の計画のうち、2回だけしかササ刈りを実施できませんでした。

観察部会の月例観察会は比較的少人数であることや大声を出す必要がないことから、できるだけ実施する方向で進めましたが、緊急事態宣言中の3回は中止を余儀なくされました。

このような困難な状況下でも、9月、11月のササ刈り日には各々約50名の方が参加され、今年度もススキを収穫できたことや、兵庫県神戸県民センターと共催で、初めての一般向け(成人対象)の観察ハイキングを実施できたことは大きな成果であり、来年度以降の活動の再構築に繋がるものと期待されます。



写真(左)：1974年当時の東お多福山のススキ草原。わたしたちはこの姿に再生することを目指しています。

写真(右)：毎年ネザサを刈り続けた特別地域では草丈が低くなって、昼食休憩や団らんによく利用されています。

ネザサ刈りと
植生調査を
行っています。

■実施団体

東お多福山草原保全・再生研究会

<メンバー> プナを植える会、こうべ森の学校、(公社)日本山岳会関西支部、神戸植生研究会、西宮明昭山の会、NPO法人豊かな森川海を育てる会、東灘マスターズの会

■協力機関

兵庫県神戸県民センター、環境省近畿地方環境事務所、神戸市建設局公園部森林整備事務所

この事業は下記の助成を受け実施しています。

花王・みんなの森づくり活動助成、公益財団法人イオン環境財団環境活動助成、ひょうご環境保全創造活動助成金

事務局 〒651-1102神戸市北区山田町下谷上中一里山4-1 神戸市森林整備事務所 気付



東お多福山草原保全・再生研究会

E-mail : e.otahuku@gmail.com



令和2年度(2020) 活動実績

○令和2年度は下記の通り行事を行いました。

| | | |
|---------------|----------------------------------|-----|
| 令和2年5月28日(木) | 観察部会 月例観察会 | 15名 |
| 令和2年6月28日(日) | 観察部会 月例観察会 | 9名 |
| 令和2年7月23日(木) | 観察部会 月例観察会 | 9名 |
| 令和2年8月15日(土) | 観察部会 月例観察会 | 12名 |
| 令和2年9月24日(木) | 観察部会 月例観察会 | 23名 |
| 令和2年9月30日(水) | 秋の外構の笹刈り | 51名 |
| 令和2年10月11日(日) | 秋の東お多福山ハイキング (兵庫県神戸県民センターと共催) | 27名 |
| 令和2年11月26日(木) | 観察部会 月例観察会 | 15名 |
| 令和2年11月28日(土) | 晩秋の全面刈りと ススキの収穫 その1 | 50名 |
| 令和2年12月20日(日) | 観察部会 月例観察会 | 10名 |

○次の行事は新型コロナウイルス感染症の影響や雨天のため中止となりました。

| | |
|---------------|--------------------|
| 令和2年4月18日(土) | 早春の全面刈り |
| 令和2年4月19日(日) | 観察部会 月例観察会 |
| 令和2年5月23日(土) | 春の東お多福山ハイキング |
| 令和2年5月20日(水) | 春の植生調査及び外構の笹刈り |
| 令和2年7月14日(火) | 夏の植生調査 |
| 令和2年7月15日(水) | 夏のコドラートの笹刈り |
| 令和2年10月17日(土) | 観察部会 月例観察会 (降雨のため) |
| 令和2年12月12日(土) | 晩秋の全面刈り その2 |
| 令和3年1月28日(木) | 観察部会 月例観察会 |
| 令和3年2月20日(土) | 観察部会 月例観察会 |
| 令和3年2月27日(土) | 冬の全面刈り |



秋の笹刈りとススキの収穫

(令和2年9月30日)

(令和2年11月28日)

9月には特別地域(神戸市域)の笹刈りを行い、11月には「くさかんむり」の茅葺き職人さんのご指導、ご協力をいただきながらススキの収穫と、全面刈りを実施しました。

午前中は、茅葺きで使用可能な150cm以上のススキを手作業で刈り取って、職人さんに束ねてもらい、できた束を頂上まで運びあげました。午後は刈払機が刈ったササを集積場所へ搬出する作業を行い、計画どおりの作業が予定時間内に完了しました。写真左は、茅葺き職人さんがススキを手際よく整えて、束ねていく様子。写真右は、1日の刈り取り作業を終えて、広々となった草原を、引き上げていく参加者たちの雄姿です。



秋の東お多福山ハイキング

(兵庫県神戸県民センターと共催)

(令和2年10月11日)

観察部会発足後初めての一般向けの観察ハイキングを、兵庫県神戸県民センターと共催で、実施しました。

コロナ禍の下での開催ということで、バスへの分散乗車、下車後のハンドジェルによる手指消毒、終始5~6名の少人数での行動(全員での開催挨拶や記念撮影などは割愛)などの対策をとることとしたものの、参加者が集まるだろうかという不安がありましたが、募集が始めてみると、定員20名のところ、50名を超える応募があり、抽選となったとのこと。いざ本番という直前には台風第14号が襲来して順延となったため、一般参加者が20名から15名に減少してしまいましたが、小学5年生から70歳台の方まで幅広い年代の方々をご案内しました。

ハイキング当日は、天気も回復して、無事に、初めての一般向け観察会を終了することができ、終了後の参加者アンケートでは大変好評をいただきました。

